

な～に谷っ戸ん田 2年目の18回目 赤米稲刈り

と き：平成20年11月3日（月・祝） 9：30～16：30頃

ところ：恩田の谷戸田・

天 候：曇（19度）

参加者：霧生、イシヅカ+子2名、百崎母+まるちゃん、佐々木夫妻+優聖、
磯（14:30頃まで）、赤井（AM）、高見、吉田（少し遅刻）、加藤、高橋、松本夫
野地・渡辺（ハンモックカフェ）
石田（事務局）、高田夫（事務局）、鈴木（園主）
参加者人数 17名+子ども4名

<赤米の稲刈り>

糸の撤去からはじまり、全面手刈りで行った。

稲刈り ひもで結束 はざかけ 糸張り、の手順で実施（台車3台使用）

ベニロマン（通称「シロ」）と観丹穂（通称「アカ」）の2種の赤米を選別しながらの作業だったが、同じところに2つの品種が共存しているところがあり、分別のために手が止められたり、一緒に束にしてしまったのを結束し直したりで、手間がかかった。

道具：鎌、バインダー紐、ネコ車

<薪の整理>

脱穀の機械を置く位置をキープするため、薪の移動を行った。テツさんが単管パイプや金網で作った置き場にリレーで移動した。

- * お昼にはハンモックカフェより小田原おでん（味噌味、ショウガ入）と玄米きのこにぎりに舌鼓。カフェメニューは、柿のキャラメリゼ、梅酒のパウンドケーキ、バナナマフィン、ベトナムコーヒーでした。
- * 吉田さんから清里土産の差し入れ、百崎さんから新潟土産の差し入れあり。
- * てつさんから柿（佐々木さん一家収穫）と、間引き大根とこぼれ種の菜っ葉（小松菜？）（石田さん、てつさん収穫）の差し入れ、お土産あり。

次回については別途連絡します。